



令和2年度「ぐんまふるさと納税」 寄附金活用結果のご報告

令和2年度は「ぐんまふるさと納税」に、1,298件30,245,843円のご寄附をいただきました。あらためまして、厚くお礼申し上げます。

お寄せいただいた寄附金は、皆様にお選びいただいた寄附メニューに合わせて活用させていただきましたので、ご報告いたします。

今後も、群馬県を更に輝かせ、県政の最大のミッションである「県民の幸福度向上」を実現させるため、積極的な取組を進めて参りますので、引き続き、群馬県に対して温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

○令和2年度「ぐんまふるさと納税」申込状況等一覧

単位：件数=件、金額=円

寄附メニュー		寄附件数・金額	
1	ぐんまちゃんが群馬の魅力を発信	28	280,000
2	世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」普及啓発	14	190,000
3	オーケストラ鑑賞をはじめとする子どもたちへの文化芸術体験事業	22	212,000
4	東国文化周知事業	2	30,000
5	ヒルクライム開催支援事業	19	698,000
6	「ぐんま県境稜線トレイル」活用促進事業	10	300,000
7	ぐんまのアスリート支援	4	40,000
8	婦恋高校修学支援（スケート競技）	1	10,000
9	障害者スポーツ応援事業	10	100,000
10	「ぐんまの食と農」応援	11	110,000
11	観光振興一般（群馬デスティネーションキャンペーン含む）	9	90,000
12	子育て支援一般	20	242,000
13	困難を抱える子ども・若者支援	15	649,000
14	児童虐待防止対策	7	63,000
15	中学生までの子ども医療費無料化	2	20,000
16	県立図書館の充実（図書充実・子どもの読書向上）	2	30,000
17	尾瀬保護対策一般	10	140,000
18	至仏山植生回復事業	1	10,000
19	肩の小屋公衆トイレ再整備	3	30,000
20	ぐんま緑の県民基金	3	40,000
21	ぐんまの動物愛護推進	185	3,218,500
22	県政一般	52	5,540,000
23	新型コロナウイルス感染症対策	254	7,387,343
24	台風19号	8	1,059,000
25	群馬県立特別支援学校の作業学習充実事業	183	2,607,000
26	群馬交響楽団海外公演支援事業	423	7,150,000
合計		1,298	30,245,843

※25と26は、ガバメントクラウドファンディング案件であり、寄附者の皆様へ既に詳細な事業結果報告を実施しているため、本報告の対象外とします。

(参考) 年度別寄附申込状況 (直近5年間)

件数=件、金額=円

	H27	H28	H29	H30	R1
件数	345	345	584	520	678
金額	3,933,845	3,706,815	7,350,049	108,657,853	12,283,602

○ぐんまちゃんが群馬の魅力を発信 件数:28件、金額:280,000円

【事業内容】

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」とキャラバン隊が、県内外で開催されるイベントへの参加や、SNS発信等をとおして、本県のPRを行っています。令和2年度は、ぐんまちゃんインスタライブを新たに開始しました。

さらに、幼児期よりぐんまちゃんと共に過ごすことで、子どもの頃から郷土に愛着を育むことを目的に、幼稚園や保育園等への訪問も行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、群馬のイメージアップ事業である「ぐんまちゃんキャラバン隊」の活動費に活用させていただきました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により、集客型イベントでのぐんまちゃんの活躍機会が減少しましたが、それに代わりTwitterやInstagram等のSNSを活用した情報発信を積極的に行いました。

県内幼稚園等を対象として実施した、ぐんまちゃんの訪問事業では、施設のみなさんから好評をいただき、ぐんまちゃんの再訪を望む声を多数いただきました。



ぐんまちゃんインスタライブ



幼稚園等訪問事業

○世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」普及啓発

件数:14件、金額:190,000円

【事業内容】

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録を契機に、絹に関する文化や産業への関心が高まっています。群馬県では、世界遺産構成4資産をはじめ、ぐんま絹遺産や日本遺産「かかあ天下一ぐんまの絹物語ー」を将来の世代に確実に引き継ぐため、保存管理や周辺環境の整備、普及啓発活動などを行っています。

地域全体で遺産と絹文化を守り、それらを活用した地域づくりを推進するとともに、県民の皆様が地域の価値を再認識するための活動支援を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は「群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金」に積立て、世界遺産構成4資産の保存修理・整備工事をはじめ、ぐんま絹遺産、日本遺産に係る修復事業や周辺環境の整備等に活用させていただきました。今後も世界遺産や絹遺産の情報発信と保存活用、それらに携わる人材の育成など、絹文化や絹産業への関心をさらに高め、県内絹遺産の価値を継承していく取組に活用させていただきます。



富岡製糸場西置繭所（画像提供：富岡市）



薄根の大クワ（画像提供：沼田市）

○オーケストラ鑑賞をはじめとする子どもたちへの文化芸術体験事業

件数:22件、金額:212,000円

【事業内容】

群馬交響楽団は、定期演奏会や小中高生への移動音楽教室などの演奏会で県民の皆様が生音楽を提供することを通じて、音楽の素晴らしさを実感してもらうため、活動を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆さまからお寄せ頂いた寄附金を活用し、夏休みコンサートや群馬交響楽団の創立75周年記念プロジェクト「音楽の力で世界を「つなぐ」群響演奏会」を成功させることができました。



音楽の力で世界を「つなぐ」群響演奏会

○東国文化周知事業

件数:2件、金額:30,000円

【事業内容】

群馬県は、古代東国の中心地として栄え、県内には、ユネスコ「世界の記憶」に登録された「上野三碑」や全国屈指の規模を誇る「上野国分寺」、東日本最大の前方後円墳である「天神山古墳」など、全国に誇れる歴史文化遺産が数多く残されています。また、国宝「埴輪挂甲武人」や令和2年に国宝に指定された「綿貫観音山古墳出土品」の埴輪など、国宝及び国指定重要文化財に指定されている埴輪のうち、約4割が群馬県から出土しており、質・量ともに「日本一の埴輪県」といえます。

そこで、群馬県では、時代を担う子どもたちが郷土への愛着や誇りを持つよう、県内の貴重な歴史文化遺産を知っていただく取組を進めています。

【寄附金の活用結果】

多くの子どもたちが古代東国文化の中心地であった群馬が果たした大きな役割を知り、郷土の歴史や文化に興味を持ってもらうため、「東国文化副読本」を作成し、県内の中学1年生全員に配布しました。



東国文化副読本

○ヒルクライム開催支援事業

件数:19件、金額:698,000円

【事業内容】

群馬県内で開催される「榛名山ヒルクライム」及び「まえばし赤城山ヒルクライム」は県内外から多くのサイクリストが参加する県内最大級の自転車イベントです。一般道を利用したイベントであることから、適切な道路環境整備を行うことが重要です。

【寄附金の活用結果】

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響から大会が中止となりましたが、コースとして使用されている道路の除草費用に充てさせていただきました。



道路の除草状況（渋川松井田線）



道路の除草状況（前橋赤城線）

○「ぐんま県境稜線トレイル」活用促進事業

件数:10件、金額:300,000円

【事業内容】

ぐんま県境稜線トレイルは、群馬と新潟・長野の県境稜線 100kmを主要ルートとした国内最長の稜線ロングトレイルです。

群馬県では、こうした豊かな自然や山嶺にある既存の観光資源を活用して、更なる地域の活性化に取り組んでいます。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、令和元年度に新設した避難小屋や登山道の維持管理など、トレイルの安全対策や環境整備等に活用させていただきました。



刈り払い（登山道の維持整備）

○ぐんまのアスリート支援

件数:4件、金額:40,000円

【事業内容】

全国大会や国際大会における本県ゆかりの選手の活躍は、県民に勇気や感動を与えると共に、子どもたちにとっては将来の夢や目標となります。

そのため、県では各競技団体が実施する競技力向上の取組に対し支援を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、東京オリンピック・パラリンピックでの活躍が期待される本県ゆかりのトップアスリートを紹介する動画「Gアスリート」を制作し、ネット上で配信しています（令和2年度中は4本。今後はジュニアアスリートなども取材する予定）。



○孺恋高校修学支援(スケート競技)

件数:1件、金額:10,000円

【事業内容】

孺恋高校は、群馬県の北西部に位置する、1学年64人定員の小さな学校ですが、2人のメダリストを含む6人のオリンピックスケート選手を輩出するなど、スピードスケートの強豪校として全国で広く知られています。

群馬から世界に羽ばたくアスリートを育成するため、県内外から生徒を受け入れています。

【寄附金の活用結果】

お寄せいただいた寄附金は、下宿しながら充実した高校生活を送っている将来有望な選手への支援として、活用させていただきました。



ショートトラックトレーニング



自転車トレーニング

○障害者スポーツ応援事業

件数:10件、金額:100,000円

【事業内容】

パラリンピック等の国際大会で活躍する選手を輩出するため、群馬県では優れた人材を早い段階で見つけ、関係団体と連携し、計画的に育成・支援をしています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を「パラアスリート発掘・育成事業」として活用し、大会遠征費、指導経費等の補助を行うことで、障害者アスリートの競技力向上につなげることができました。



パラリンピック出場選手による知事表敬訪問

○「ぐんまの食と農」応援

件数:11件、金額:110,000円

【事業内容】

群馬県の中山間地域は、風光明媚な景観を有し、全国的にも有名な温泉地があり、県内外から多くの観光客が訪れています。くだものの栽培も盛んで、新鮮なリンゴなどを直接購入できる果樹園がたくさんあり、観光資源のひとつとなっています。県では、地域農業の振興を図るため、リンゴやブルーベリーのオリジナル品種育成を行っており、これまでに、リンゴ「陽光」、「ぐんま名月」など8品種、ブルーベリー「おおつぶ星」など3品種を世に送り出してきました。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、リンゴの新品種「紅鶴」の育成や安定生産技術の開発、ブルーベリー「おおつぶ星」などの高品質生産技術開発に活用することができました。



県育成リンゴ品種「紅鶴」



県育成ブルーベリー品種「おおつぶ星」

○観光振興一般(群馬デスティネーションキャンペーン含む)

件数:9件、金額:90,000円

【事業内容】

尾瀬をはじめとする豊かな自然、草津や伊香保、水上、四万、万座といった名湯、群馬ならではの物産品など、様々な群馬の魅力をPRします。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、県の魅力をPRするため、観光情報が掲載されている「群馬観光マップ」の作成に活用させていただきました。



群馬観光マップ

○子育て支援一般

件数:20件、金額:242,000円

【事業内容】

本県では、県内で家族を増やし、子育てする多子世帯の経済的負担を軽減するために、認可保育所、認定こども園等を利用する第3子以降の3歳未満児の保育料を無料化している市町村に対し、その財源を補助する事業を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、3人以上の子どもを産み育てる家庭に対する支援制度の財源の一部として活用させていただきました。



園庭の滑り台で遊ぶ子ども達

○困難を抱える子ども・若者支援

件数:15件、金額:649,000円

【事業内容】

子ども・若者が抱える困難な状況は、経済的な困窮、いじめ、不登校、ひきこもり等複雑で多岐にわたるものです。これら様々な理由により高校を中退した子どもや、中学を卒業したものの進路が決まっていない子どもが、不安を解消し、再学習や就労など社会的自立に向けた新たな一歩を踏み出せるよう、支援を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用して、高校中退者や進路未定の中学校卒業生一人ひとりの状況に応じた寄り添い型の支援を行いました。支援を受けた子どもたちは、社会的自立に向け、支援員とともに歩み始めています。



学校を離れてしまった子ども・保護者向けパンフレット



子ども・若者の自立支援ガイド

○児童虐待防止対策

件数:7件、金額:63,000円

【事業内容】

児童相談所や市町村に寄せられる児童虐待の件数は年々増え続け、児童虐待は社会全体で解決すべき喫緊の課題となっています。

県では、11月の児童虐待防止推進月間を中心に、児童虐待防止への意識啓発を図るため『オレンジリボンキャンペーン』を実施するなど、児童虐待防止対策に取り組んでいます。

また、令和2年度に「群馬県虐待から子どもの生命と権利を県民全体で守る条例」を制定し、児童虐待防止に対する取組を総合的かつ一体的に進めていきます。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、『オレンジリボンキャンペーン』での広報啓発活動や児童虐待等に関する相談活動に活用させていただきました。



STOP! 児童虐待

オレンジリボンキャンペーン

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

出産や子育てに関する悩みや質問がある方は、**市町村・児童相談所**へお気軽にご相談ください。

電話相談窓口 (24時間365日対応)

児童相談所全国共通ダイヤル 189 (いちにはやく)

子どもホットライン24 0120-783-884

携帯電話からは**027-263-1100**

LINE相談窓口

ぐんま子ども・子育て相談

相談対応時間
月～金曜日
9時～17時
(祝日を除く)

オレンジリボンキャンペーン啓発ポケットティッシュ



ぐんま広報 2020 11 (no.378)

特集
児童虐待防止、そのためにできること

189 (いちにはやく) ちいさな命に待たなし

ぐんま広報特集記事

○中学生までの子ども医療費無料化 件数:2件、金額:20,000円

【事業内容】

少子化が進む中、子どもを育てやすい環境づくりが求められています。本県では、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、県内どこに住んでいても、子どもたちが安心して必要な医療が受けられるよう、市町村と協力して、中学校卒業までの子どもの医療費の助成を行っています。

入院・通院ともに中学校卒業までを対象とする本県の助成制度は、所得制限や受診時の窓口での自己負担がない、手厚く、利用しやすい制度です。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、子ども医療費助成事業の財源の一部として活用させていただきました。



小児科を受診する子ども

○県立図書館の充実(図書充実・子どもの読書向上)

件数:2件、金額:30,000円

【事業内容】

子どもの読書活動推進や学習支援を図るため、館内の子ども読書相談室の図書や、図書館が設置されていない町村に住む子どもたちに対する支援用図書の充実など、子どもたちの読書環境の整備に取り組んでいます。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用して購入した子ども用図書は、県立図書館へ来館した子どもたちや、図書館が設置されていない町村に住む子どもたちなどに幅広く利用されています。



子ども読書相談室



町村支援用図書

○尾瀬保護対策一般

件数:10件、金額:140,000円

【事業内容】

美しい景観と貴重な生態系が保たれている尾瀬国立公園には、毎年多くの登山者が訪れます。尾瀬の自然を守り、登山者の安全を確保するために、群馬県は関係者と連携して登山道の整備を行っています。

尾瀬における工事には、ヘリコプターでの資材運搬や多雪による破損の補修等、山岳地ならではの特殊事情により多くの経費がかかります。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、県管理木道の補修などを行い、尾瀬を訪れた登山者の方のために、安全な木道を整備することができました。



尾瀬ヶ原の風景



県管理木道修繕 (至仏山東面登山道)

○至仏山植生回復事業

件数:1件、金額:10,000円

【事業内容】

尾瀬国立公園の西端に位置する至仏山は、高山植物の宝庫であり、日本百名山にも数えられ、多くの登山者に親しまれています。

しかし、長年にわたる登山の影響により、登山道周辺の植生荒廃や裸地化などの問題が生じています。至仏山の保全は、尾瀬を守り続ける上で重要な課題の一つです。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、至仏山の荒廃防止対策として、登山道の補修や周辺の植生回復作業を行うことができました。



植生回復の経過観察



登山道外への踏み出し防止柵の設置

○肩の小屋公衆トイレ再整備

件数:3件、金額:30,000円

【事業内容】

上信越高原国立公園において、谷川岳肩の小屋のトイレを整備する工事です。

【寄附金の活用結果】

令和2年度に等事業の入札を2回実施しましたが、ともに入札不調となりました。令和3年度、工事発注に至り、事業を進めています。

○ぐんま緑の県民基金

件数:3件、金額:40,000円

【事業内容】

群馬県は、県土の3分の2を森林が占めています。豊かな水を育み、災害防止や二酸化炭素の吸収などの機能を持つ森林は、私たちの暮らしを支え、多くの恵みをもたらしてくれます。

しかし、適正に管理が行われずに放置され荒廃した森林は、これらの機能を十分に発揮できず、土砂災害などの危険も高まってしまいます。

群馬県では、この大切な森林を守り、育て、次世代に引き継いでいくため、「ぐんま緑の県民基金事業」により様々な施策に取り組んでいます。

【寄附金の活用結果】

「ぐんま緑の県民基金事業」では、皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、地理的・地形的な条件が悪く放置されている森林などを整備し、災害に強い森林づくりを行いました。

また、里山の整備により、野生獣類の出没抑制や道路脇の森林整備による通行の安全確保など、安全・安心な生活環境の改善に取り組みました。

さらに、児童生徒などを対象とする森林環境教育を実施し、森林の機能や重要性について学んでもらうとともに、貴重な動植物を保護する活動も実施しました。



森林整備（間伐）の状況



森林環境教育の様子

〇ぐんまの動物愛護推進

件数:185件、金額:3,218,500円

【事業内容】

群馬県では、人と動物が共生できる豊かな社会の実現に向けた様々な取組をしています。

その1つである飼い主のいない猫対策支援事業は、県獣医師会や動物愛護団体と協力して行う地域支援事業です。

この事業の目的は、地域での野良猫の繁殖防止と環境保全活動（いわゆる『地域猫活動』）の支援ですが、野良猫の殺処分数の減少も期待されます。

また、県では収容・引取された犬猫の健康管理を行いながら、新たな飼い主を探す譲渡事業を行っています。譲渡を待つ犬猫に各種ワクチンの接種やノミ・ダニの駆除などを実施しながら、ボランティアによる散歩やトリミングといった日々のふれあいを通じて人に慣れるトレーニングをしています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄付金を活用して、令和2年度は新たに9地域で地域猫活動を開始し、猫148匹に不妊去勢手術を実施することができました。また、地域猫活動の広報活動として、県で作成した「地域猫活動のすすめ」リーフレットを、興味を持った自治会等に配布し、周知と啓発を実施しました。

犬猫の譲渡事業では、令和2年度は494匹を新しい飼い主へ譲渡することができました。健康管理に必要なワクチンや、小さな子猫をミルクボランティアに育ててもらうための育成用品の購入にも、いただいた寄附金を使用させていただきました。



飼い主のいない猫対策支援事業で手術を受けた地域猫



県動物愛護センターで新しい飼い主に会った犬

○県政一般

件数:52件、金額:5,540,000円

【事業内容・寄附金の活用結果】

群馬県を更に輝かせ、県政の最大のミッションである「県民の幸福度向上」を実現させるため、群馬県が推進する施策・事業に広く活用させていただきました。

○新型コロナウイルス感染症対策

件数:254件、金額:7,387,343円

【事業内容】

新型コロナウイルス感染症から県民の命を救うために、日夜最もリスクの高い現場で頑張っている医療従事者や医療機関を応援することを目的として、新型コロナウイルス感染症の入院医療従事者に対する手当や宿泊費の支給、医療機関に生じる減収や施設改修費への補助を実施しました。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、「ありがとう！！ぐんまメディカルスタッフ応援金」の財源の一部として活用させていただきました。



前橋赤十字病院外観



治療中の様子

○令和元年台風19号 災害支援 件数:8件、金額:1,059,000 円

【事業内容】

令和元年台風第19号は、主要道路の分断や河川護岸の崩落など県内過去最大級の災害をもたらしました。この災害から、県民の安全・安心や日常生活の安定を一刻も早く取り戻すため、災害復旧工事を行います。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、被災した道路や河川護岸及び砂防施設などの災害復旧工事を行うことができました。今後も、全ての被災箇所の復旧に向け、復旧工事にしっかりと取り組んでまいります。



台風19号による被災状況



復旧工事後の状況